

教えて！ファミサポさん！！

ぶらんこ通信の発行に寄せて
町長 塩澤 浩



子育ては悩みがあって当たり前！
困った時は、ファミサポさんの知恵をちょっと借りましょう。

新型コロナウイルス感染予防のため、町民の皆様におかれましては、長期に渡り大変ご不便をおかけしております。町民一丸となってこの困難に立ち向かい、ご協力をいただいている事に心から感謝申し上げます。さらに、医療・福祉関係や生活維持のために尽力されておられる全ての方に、重ねて感謝申し上げます。

これまで経験したことのない状況の中、人がこれまで培ってきたコミュニケーションの手法が変化を迎えています。マスクの着用や手洗いの励行はもちろん、密集・密接・密閉を避け、フィジカルディスタンス(人との距離を取る)での関わり等、健康を守るために、私たちの生活様式が変わろうとしています。

ファミリーサポート事業は、地域の子育てを支え合う優しい関わりに支えられ、これまで14年間16,000件を超えるサポートが安全に行われてきました。また、1,500件を超えるマッチング(会員の結び)により安心した子育てを応援してきました。

今後も新しい生活様式を的確に取り入れ、さらに安全性を高めながら事業を進めてまいります。社会が変わっても、子育てには、普遍的な事が多くあります。例えば、赤ちゃんを抱っこするという行動は、赤ちゃんの心拍数を安定させ、リラックスした穏やかな心を育むなど、人を健康に育てるうえで、とても大切な行動です。子どもはいつの時代も私たち社会の大切な宝です。全ての子育て家庭が安心とゆとりをもって子育てできるよう、ファミリーサポート事業はこれからも人と人を温かく結び、柔軟に歩みを進めてまいります。

『豊かなまちの誇りを次の半世紀へ』をキーワードに、町政運営の4つの柱であります「教育環境の充実」「社会福祉の充実」「地域経済の発展」「安全・安心なまちづくり」の実現に努めていきたいと4月に所信表明を発してから、半年を迎えようとしています。厳しい状況下ではありますが、誠心誠意、その実現に向けて取り組み、前進する所存です。これからもご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

子どもが、私の言う事をちっとも聞かなくて…
このままで大丈夫？



家庭の中で、役割を持ってもらうのもいいよ。お皿を並べたり、お洗濯物をたたんだり、玄関のお掃除をしたり…。家族のために何か生活のお手伝いをして『役に立って嬉しい』という思いを子どもに沢山させてあげてね。



子どもの成長に合わせて、自主性が育っている証拠、順調よ。お互いの気持ちを伝わりやすくするために、3つ、言葉の工夫をしてみよう。
①ほめ言葉は、例えば、『～できてすごいね。』『～してくれてありがとう!』と、具体的な内容を添えて、伝えてあげてね。
②子どもの言葉を繰り返してあげて。
『〇〇をしたヨ。』→『〇〇して楽しかったのね!』繰り返すことで、子どもの気持ちは安心し、会話も増えていきますよ。
③子どもの行動を言葉に。『ごはんのお茶碗を片付けてくれるのね。』など、子どもの行動を言葉にすることで、子どもには大人がちゃんと見てくれていることが伝わるわよ。
一緒にいる時間が長い今だからこそ、3つのコツを大事にしてね!



毎日、子どもも私もイライラしがちです。兄弟げんかも多くなって…どうしたら良いの？



慣れない状況にストレスがたまるのは、自然なことなんだって。イライラしてきたら、深呼吸するといいよ。フーッと長く息を吐きだすの。その場所の子どもの安全を確認してから一度離れて、一息ついてから戻ってもいいね。窓を開けて外の空気を吸うのも気分転換になるよ。



好きな香りを楽しむのもリラックス出来ていいわよ。子どもには、1人でも安心できる場所を、段ボールなどで作ったり、イライラした時にどうしたらスッキリするか、子どもと一緒に考えて書き出して、例えば、深呼吸や散歩とか、走るとか、見えるところに貼っておくのもいいわね。余裕が出来たら、子どもの目線に高さを合わせて、話を良く聞いてあげてね! いつもと違う毎日。子どもは、大人以上に不安を肌で感じているはずよ。大人が工夫して、一緒に乗り越えていきましょう。



ファミサポだより

感染予防対策のため、おうちで過ごす時間が長くなりました。日々大変な中で、少しでも心が休まる時間を持つよう、お手伝いしたいと思っています。そこで、ファミサポでは、町のブログコーナーを通して、交流会や講座で大人気だった、楽しい遊びやおやつ作りを紹介しています。ぜひ、ご覧になってくださいね!
((【昭和町】で検索、町ホームページトップ画面右側の【Blog山なしじょうわ】からご覧になれます。))

大変な状況下でも、ファミサポが紡いだ温かいエピソードが寄せられています。いくつかご紹介させていただきますね!

小学校低学年の頃から習い事の送りサポートを毎週行ってくれたファミサポさん。Nちゃんは、いよいよご卒業を迎えました。会えなくなり寂しい思いを抱いていたファミサポさん宅に、ピンポン♪玄関にお客様です。ファミサポさんが出てみると、中学の制服に身を包んだNちゃんご家族の姿が!嬉しい嬉しい再会でした。ずっと応援してくれたファミサポさん、本当にありがとう!!



小さな頃からサポートして頂いたファミサポさん。サポートする事は少なくなったけれど、困った時にはいつも支えてくれていたファミサポさん。子どもたちにとって大好きなそのファミサポさんが、怪我をされてしまいました。しばらく会えなくなってしまいました。子どもたちは、ファミサポさんにお手紙を書いてくれました。一生懸命丁寧な字で、思いが伝わるお手紙だったそうです。可愛い子どもたちに元気をもらって、今はすっかり元気になりました。心はずっとつながっていくのですね!

ママの急用で、ファミサポ室でKちゃんとH君姉弟は、ファミサポさんと一緒に遊んで、ママの帰りを待ちました。元気いっぱい自由なKちゃんは、おまごごとや工作をおしゃべりしながら楽しんでいました。まだ赤ちゃんのH君は、オルゴールメリーを見ては一生懸命手足を動かしています。くるくるよく動いて遊んでいるKちゃん。でもちゃんと、弟のH君の事を気に留めていて、時々赤ちゃん用のおもちゃを、そっと枕元に届けてニコッと顔をのぞきこんでいます。小さな体にたくさんの愛がつまった素敵なお姉ちゃんでした。ママに、そっとお話しなきゃ!ね!